

まん延防止等重点措置への荒川区の対応など

ワクチンの高齢者への接種スケジュールは・・・

優先順位

- ①高齢者・65才以上
- ②高齢者以外で基礎疾患をお持ちの方や高齢者施設などで従事されている方。
- ③それ以外の方



〈高齢者への接種スケジュール〉

- 5月10日 高齢者施設入所者から接種を開始
- 5月12日 75才以上の高齢者への接種券を郵送
- 5月17日 75才以上高齢者ワクチン接種予約開始
- 5月24日 集団接種会場において高齢者の接種開始
- 5月26日 65才以上75才未満高齢者への接種券を郵送、予約開始

〈集団接種会場〉

- ・スポーツセンター ・サンパール荒川5F
 - ・ムーブ町屋4F ・ホテルラングウッド6F
 - ・都立大学、体育館 ・汐入公園防災備蓄倉庫
- また、臨時会場や会場への移動が困難な方への対応も検討中

区内の感染状況(3月31日から4月6日)感染者数51人なっており引き続き微増の傾向を示しています。年代別には二十代が最も多く21人となっています。PCR検査件数は86件、前週比で16人増と言っていますが、あま



荒川区は新型コロナウイルス感染症対策本部会議を4月9日開催し対応策を示しました。

子育て世帯生活支援特別給付金

ひとり親世帯に対して児童一人当たり5万円を支給。

区民のみなさんへの案内は4月中旬に。支給開始(口座振り込み)は5月中旬を予定。



プレミアム付き区内共通お買物券の販売

販売日 6月12日(土)午前10時から
プレミアム率 一般20%

ひとり親、3歳未満児がいる世帯30%
一人3万円を限度に販売します。

販売場所:区内商店街約20カ所
事前申込販売もあり。



区施設の対応

基本的には現行の対応を継続して感染防止に努める。

○利用時間を原則21時まで○利用定員の50%まで

区立小中学校、幼稚園の対応方針

対策を徹底しながら学校(園)運営を継続
学校施設の貸し出しは校庭のみの利用



新型コロナワクチン接種コールセンター 0120(027)030

質問・相談は 午前8時30分から午後5時15分(土日祝含む)

東京初空襲(尾久)語り継ぐパネル展



1942年(昭和17年)4月18日正午過ぎ、日本の本土が初めてアメリカ軍による空襲を受けました。1941年12月8日の日本軍の真珠湾攻撃から約4ヶ月後のことです。『荒川区史』所収の警視庁警備係の調査によれば、尾久では、死亡10人、重傷34人、軽傷14人、全焼43戸、全壊9戸、半焼1戸、半壊13戸の被害があったという。ぜひ、おでかけください。

〔期間〕4月11日～25日

〔場所〕ゆいの森あらかわ

1F エントランスホール

主催：語り継ぐ会



東尾久8丁目付近

法律相談会



毎月第3火曜日(午後6時から)北千住法律事務所
の弁護士による法律相談会
をおこなっています。
できるだけ事前にご連絡ください。

5月の相談会は
5月18日(火)

尚、お急ぎの方は、弁護士事務所にて、ご相談できますのでお気軽に声をかけてください。



区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています
日本共産党荒川区議団
小林行男
ご意見をお寄せください

区政ニュース

NO. 813
2021. 4. 18

区議会控室

TEL 3802-4627

FAX 3806-9246

Email: arajcp@tcn-catv.

ne.jp

ホームページ

http://www.tcn-catv.ne.jp/~jcpa/

jp/~jcpa/

東尾久相談室

東尾久2-37-3

TEL・FAX

3895-0508

熊野前保育園の壁に

区民のみなさんからの「陳情」が委員会で審議されました。

4月11日、区民のみなさんから議会に対して提出されていた「陳情」2件が、総務企画委員会で審議されました。結果は、下記のとおりです。今後本会議で最終議決を得て、議会としての意思決定とされます。どちらも大切な提起です。採択されるようがんばりたいと思います。

核兵器禁止条約に署名・批准を求める陳情

〔陳情理由要旨〕

核兵器禁止条約は、2017年国連で採択され、今年1月22日発効しました。「禁止条約」はヒバクシャの許容しがたい苦しみと被害に留意し、「核兵器のいかなる使用も人道の原則に反する」と明記し、開発、実験、生産、保有、使用と威嚇まで、核兵器にかかわるあらゆる活動を全面的に禁止しています。(略)

世界が核兵器廃絶への大きな一歩を踏み出す中、日本政府は「保有国と非保有国を分断するもの」などと、核兵器禁止条約に反対し続けています。「唯一の戦争被爆国として核兵器廃絶をリードする」と言いながら、核兵器廃絶への道筋を示した核兵器禁止条約に背をむける日本政府の姿勢は、国際的にも厳しく批判されています。国民の7割が「禁止条約」に参加すべきとの世論調査もあります。また、500を超える地方議会も意見書を採択しています。荒川区においてもぜひ、意見書を提出してください。



〔採決の結果〕

- ①趣旨採択 公明1名
 - ②採択 共産1名、ゆい1名、次世代1名の合計3名
 - ③不採択 自民党2名、創新党1名の合計3名
- いずれも委員の過半数(委員長を除いて)に達せず、本会議ではかることに。

荒川区におけるパートナーシップの認証制度及び性的少数者に関する諸問題への取組みに関する陳情

〔陳情の趣旨〕

荒川区で同性同士で生活する者も含め家族として扱う「パートナーシップ認証制度」を早期に創設し、その存在を公に認めることで、性的少数者にとっても住みやすい、魅力あるまちづくりをしてください。

〔陳情理由要旨〕

同性等のカップルは、未だ様々な人生の局面において不安や悩みを抱えています。「入院や緊急時などにパートナーと連絡が取れるかどうか」不安など同性等のパートナーが家族として認められないことに原因があります。現在「同性パートナーシップ認証制度」を取り入れた自治体は100を超えています。誰もが自分らしく生きられる荒川区を実現するために取組みを進めてもらいたい。



〔採決の結果〕

- ①趣旨採択 自民 2名
 - ②採択 共産1名、公明1名、ゆい1名、次世代1名の合計4名
 - ③不採択 創新党1名
- 委員の過半数(委員長を除いて)を得て採択されました。後の本会議であらためて議決します。

防災まちづくり・・・空き家対策、危険なブロック塀対策は・・・！？

- 老朽空き家除去助成 147棟
- 危険老朽空き家助成 10棟
- 特定空き家等への指定等
 - ・特審議会の開催 8回、
 - ・特定空き家の指定及び除去件数 3棟



前回調査から11年。危険なブロック塀は減ってはきているもののまだ、多く残されています。助成制度も拡大して推進していきたいものです。



老朽度ランク	箇所数(2015)	撤去箇所数	箇所数(2020)
5	23	▲15	8
4	19	▲8	11
3	37	▲16	21
2	100	▲48	52
1	555	▲129	426
0	237	▲36	201
計	971	▲252	719

※5及び4→速やかに除去すべき著しく危険な空き家
3及び2→除去すべき著しく危険な空き家
1→予防保全を講じるべき空き家
0→利活用が考えられる空き家

ランク	箇所数(2008年)	撤去箇所数	補償して上位ランク	補償して当該ランク	経年劣化当該ランク	経年劣化下位ランク	新規	箇所数(2020年)
D	234	▲123	▲73	0	48	0	6	92
C	575	▲214	▲103	39	653	▲21	107	1036
B	1258	▲514	▲208	52	156	▲359	65	450
A	2386	▲676	0	293	0	▲477	463	1989
計	4453	▲1527	▲384	384	857	▲857	641	3567

※A→安全である B→応安全である C→注意を要する D→危険である

問合せ・相談は 防災まちづくり推進課まで



○13日、政府は東京電力福島第一原発で発生した放射能汚染水を処理した後の高濃度のトリチウムを含む汚染水の海洋放出を決めました。これまで政府と東電は地元漁業関係者に「関係者の理解なしには、いかなる処分も行わない」と約束して北のにもかわらず……。薄めて放出というのが総量は変わらない。本当に安全か極めて疑問。

